



SDGs(持続可能な開発目標)に本気で取り組んでいます！

世界共通のミッションとされているSDGs。さまざまな課題の解決が急務とされています。
城東区を含め大阪市全体では、SDGsのさまざまな取組みを実施しています。



左から大東区長、堀井理事(環境局)、井原部長(環境局)

環境局と大東区長の対談 ※新型コロナ予防対策をして実施いたしました。

大阪市のSDGsの取組みについて、大東区長が環境局 堀井理事兼エネルギー政策室長と環境局 井原環境施策部長にお話を伺いました。

大東区長: 大阪市のSDGsの取組みについて、環境局でのお話を聞かせていただきます。

堀井理事: 環境局では、関心が高まる地球規模の温暖化問題や環境保全などに取り組んでいます。また、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けた取組みをはじめとするプラスチックごみ対策もその一つです。

大東区長: それは、どのような内容ですか？

堀井理事: 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」とは、G20大阪サミット(2019年6月開催)の首脳宣言で共有された、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロにすることをめざす世界共通のビジョンです。大阪は、このビジョンの実現のために、ステークホルダーとの連携、プラスチックごみの資源循環、大阪の取組みを国内外に発信すること等に取り組んでいます。

大東区長: 皆で青い海を取り戻そう！という取組みですね。他にはどのような取組みをされていますか？

井原部長: SDGsにつながる取組みとして、日常生活に伴う二酸化炭素を減らす「ゼロカーボン おおさか」、「生物の多様性の恵みを感じるまちの実現に向けて」を呼びかけています。また、「大阪市環境基本計画」に基づき、おもに在阪企業の環境技術の海外展開支援なども行っています。多くの皆さんに環境問題について関心を持っていただくため、環境学習などを展開しています。

大東区長: 城東区でも、職員全員がSDGsのバッジを着用することで職員の意識を高め、来庁者の皆さんには関心を持ってもらえるよう取り組んでいます。さて、資源循環などの取組みについて教えてください。

堀井理事: 限られた地球の資源を少しでも上手に使うことが基本形として資源循環があります。3R※といわれる対策です。大阪市も一般廃棄物の基本計画をつくり、ごみを減らす取組みを行っています。

大東区長: 城東区では、コミュニティ回収・ペットボトルの回収・食品ロスを減らす活動を、地域の皆さんとともに拡充を図っていますが、環境局としてはいかがですか？

堀井理事: 環境問題を解決していくためには、私たち市民一人一人が自分事として取り組む必要があります。日常生活や事業活動の中で、それぞれの立場で実践することが環境保全につながると思います。環境局も事業においてしっかり取組み、また皆さんにもその取組みに参加いただけるような環境を整えていきたいと思っています。

大東区長: 地域の皆さんとともに実践することが大切ですね。大阪市のSDGsへの取組みがよくわかりました。区でもSDGsを推進していくため、SDGsサミットの実現や、さまざまな取組みに励んでいきます。ありがとうございました。

堀井理事・井原部長: ありがとうございます。

※対談のようすは、城東区公式You Tube「城東チャンネル」でも紹介しています。ぜひご覧ください。

3R※(スリーアール)

3R(スリーアール)とは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の各英語の頭文字から取ったものです。3Rは、ごみの減量に効果があります。

Reduce
(リデュース)
発生抑制

Reuse
(リユース)
再使用

Recycle
(リサイクル)
再生利用

詳しくは▶



環境局でも動画配信を行っています。
ぜひご覧ください！

詳しくは▶



サステナブルな暮らしをするために～家庭ごみの減量～

SDGsは「Sustainable Development Goals(サステナブル ディベロップメント ゴールズ)」の略です。サステナブル・ディベロップメントとは、「人間・社会・地球環境の持続可能な発展」を意味しています。私たちができる環境に配慮した暮らし方のことでもあります。身近なところから、SDGsをはじめましょう！

フードドライブ

食品ロス削減のため、ご家庭で余った食品を回収して、福祉団体や生活支援を必要とする個人などに無償譲渡する取り組みです。

詳しくは▶



新たなペットボトル回収・リサイクルシステム(みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト)

現在、資源ごみとして回収している家庭から排出されるペットボトルを、地域コミュニティ(地域活動協議会等)と参画事業者が連携協働して回収するものです。分別に対する意識をより高め、さらなるごみの減量・リサイクルを推進します。

詳しくは▶



コミュニティ回収

大阪府で実施している古紙・衣類分別収集を、地域コミュニティ(地域活動協議会等)がその主体となっていくことです。現在、大阪府が行っている収集曜日・排出方法で収集を行うもので、地域コミュニティと契約した再生資源事業者が、大阪府に代わり古紙・衣類の収集を行います。地域にとっては大阪府から支援が得られる制度です。

詳しくは▶



城東区のSDGs推進 ●城東区SDGs行動指針を定めました

「住んでよかったと思えるまち」の実現を進めるにあたり、3つの理念「温かいまち」「住民主体のまち」「安心なまち」を定め、SDGsに取り組んでいるところです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



左から堀井理事(環境局)と大東区長

環境局とのコラボ記念 Twitterをフォロー＆リツイートしてエコバックをもらおう！

城東区では、公式Twitterで情報発信をしています。今回は環境局とのコラボを記念して、城東区公式Twitter(下記の区公式ツイッターの二次元コードからアクセスできます)をフォローしてキャンペーンツイートをリツイートしてくれた方に、抽選で環境局製作のエコバックをプレゼントします。

応募資格 城東区公式Twitterをフォローしてリツイートしてくれた方。原則、城東区に在住・在勤・在学の方

応募方法 城東区公式Twitterをフォローして「#キャンペーンツイート」と書かれたツイートをリツイートするだけです

応募期間 11月30日(火)23:59まで

ステップ1

城東区公式アカウントをフォローしてください。

@cosmos_JOTOをフォロー▶

※Twitterアカウントをお持ちでない方は、下記サイトより新規登録をしていただければ応募ができます。
https://twitter.com(外部サイト)

ステップ2

「#キャンペーンツイート」と書かれたツイートをリツイートしてください。

リツイート▶

応募完了！

当選された方には、Twitterのダイレクトメッセージにて当選のご案内をいたします。
※公式アカウントのフォローを解除した場合は、当選対象となりません。ご注意ください。
※エコバックは区役所まで取りに来ていただきます。



抽選で200名にプレゼント!!

